

標 題 : Mediterranean diet, dietary polyphenols and low-grade inflammation:  
results from moli-sani study  
地中海食事、食事性ポリフェノールと軽度の炎症 : MOLI-SANI 研究からの結果

---

著 者 : M. Bonaccio, et al. (イタリア IRCCS Istituto Neurologico Mediterraneo  
NEUROMED 疫学・予防部)

---

掲 載 誌 : Br. J. Clin. Pharmacol. 2016 Mar 3. doi: 10.1111/bcp.12924.  
[印刷に先立つ電子出版]

---

要 旨 :

軽度の炎症は明らかな症状なしでの炎症性マーカーの濃度上昇が特徴であり、  
癌、心臓血管系、脳血管系および神経変性の疾患など多くの慢性疾患の危険因子  
として認識されている。

軽度の炎症は、健康的な食事パターン、運動、体重維持および禁煙などの健康  
増進活動によって軽減されると、多くの研究が示唆している。

今日まで大規模な研究は主として血中マーカーに注目したので、細胞のバイオ  
マーカーに関しては僅かな証拠しか入手できない。

MOLI-SANI 研究は追跡コホート研究で、心臓血管系と脳血管系の疾患および  
癌の遺伝性および環境性のリスク/予防因子を研究するために、イタリア南部の  
モリーゼ地域の一般住民から 35 歳以上の男性と女性 24,325 人を募集した。

このコホート内で、血漿(C 反応性タンパク質)および細胞(白血球と血小板の数  
および顆粒球/リンパ球の比)のバイオマーカーの使用に基づいた軽度の炎症の  
集成値を、提案して評価した。

このスコアはこれら炎症性マーカーの全ての相乗作用の可能性を説明するので、  
これら変数の多重共線性に関連する偏りの可能性を克服する。

注目、MOLI-SANI 研究は、伝統的な地中海食事と軽度の炎症の新たな細胞バ  
イオマーカーとしての血小板と白血球の数との関連に最初に取り組んだ。

本総説は、軽度の炎症と地中海食事パターンとの関連についての MOLI-SANI  
研究に由来する主な研究結果を、関連する食事性ポリフェノールを特に強調して  
考察するつもりである。

この論文は著作権で保護される。無断複写・転載を禁じます。

---